

なんでも発表しよう

浦野信孝 (NPO 法人 大阪自然史センター 理事)



このたびは、第8回共生のひろばにお招き頂き、ありがとうございます。大阪自然史センターと言ってもご存じの方は少ないかと思いますが、大阪市の長居にある、大阪市立自然史博物館の友の会を母体としてできた、NPO 法人です。個人的には、動物病院を開設し仕事をしている傍ら、大阪近郊に生息する洞穴性コウモリの研究をしています。

昨年のことになりますが、自然史博物館のメーリングリストに、こんな話が流れてきました。大阪府の南の方にある水産試験場に、近くの漁師さんが「ブヨブヨした、訳のわからない生き物が浮いていた」と言って、ある生き物を持ってこられたそうです。体は寒天質で大きさは40cmを超えており、そのほとんどが口なのだそうです。受け取った研究員が、この動物はヤマトメリベという、ウミウシの仲間だと同定されました。

その方が報告例を探したら、紀伊半島の南の方での報告は見つけられたそうですが、大阪湾では初記録じゃないか、ということでマスコミにも連絡したところ、その姿が非常にユニークなので新聞にも掲載されました。でも、この報道があってから、2、3年前に淡路島沖で捕獲されていることがわかりました。大阪湾で初めてではなかったらしいです。さらに、今度は、水産試験場のすぐ目の前で採れていた情報が出てきたり、ある漁師さんの話では底引き網にいっぱいドロドロしたものが入ったことがあり、漁師さんはクラゲと思っていたらしいですが、相談を受けた別の研究員は、その時は結局何の生き物かわからなかったが、今から思うとこのヤマトメリベだったらしい、との話も出てきました。

実は、最初の淡路島の個体は自然史博物館に持ち込まれて、標本になっているのが、あとになってわかりました。初記録だけが貴重というわけでも無いのですが、受け取った学芸員もどこかへ報告する必要性は感じていたらしいですが、特別展の準備などの用事にまぎれて、できなかったそうです。もっとも、その時に公になっていたならそれを受け取った研究者の方も、こんな形で大騒ぎしなかったかもしれませんし、そうなる私もこの生き物を知るきっかけがなかったかもしれません。

私が研究しているコウモリでいえば、オヒキコウモリというコウモリがいます。名前の通り、

尾が体の後ろの幕から飛び出しているコウモリです。私が研究を始めた当時は、図鑑には、日本では数頭しか見つかっていないので偶発種、大陸から気まぐれに飛んできているのではないかと、と言われていました。それが、不思議に、学校の校舎で何度か見つかっており、学校が好きなコウモリだなあ、とも思っていました。

ところが、2000年頃、このコウモリが広島の高校で、数百頭単位で出産保育しているのが見つかりました。コウモリ研究者の中では大きなニュースでしたが、学校関係者は、何年も前からコウモリが住み着いているのを知っていたらしいです。このコウモリは、最近、海岸近くの小さな島や、岩場の隙間などでも、あちこちで見つかりだしています。そういう小島では、ミズナギドリなどが繁殖していて、鳥類研究者が調査のために、島に渡っています。その方たちは、何年も前から、岩の隙間で鳴く生き物の存在は知っていたらしいです。今から考えると、それがオヒキコウモリだったのではないかと、思っています。

コウモリではこういう話はよくあって、ヒナコウモリというコウモリも、私が研究を始めたときは、日本で数カ所しか繁殖地が見つかりませんでした。それが、私の仕事場から5分くらいの民家で出産しているのが見つかってびっくりしていたら、今度は息子が勤務している高校の建物で出産しているのが見つかりました。今まで、数カ所でしか繁殖していないというデータは何だったんだろう、って思うほど、一気に身近な生き物になってしまいました。ちなみに、この高校でも、職員の方は何年も前からコウモリが住み着いていることを知っていたそうです。愛知県では、民家の屋根裏に住み着いたコウモリをアブラコウモリとして判断していましたが、何年か後に当時の記録写真を確認したところ、ヒナコウモリであることがわかった例もありました。

このように、どんな小さな発見でも、きちんと記録として残すことが大事だと思います。そして、何らかの形で公表することが大切でしょう。私たち、市民レベルの研究者では、専門的な学会となるとどうしても敷居が高くなります。この、「共生のひろば」を利用すれば、手軽に観察した事を公表できると思います。その発見がどれくらい意義があるのか、今後、どのように観察を続けるのかなどは、学芸員と一緒に考えていけば良いと思います。また、このような利用の仕方ができるのが、このひとはくの良いところだと思います。

今後も、この「共生のひろば」を舞台に、小さな発見が大きな成果になることを期待しています。